オプトアウト

臨床研究に関するお知らせ

当院では下記の研究を実施しております。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、お手数ですが下記の研究責任者までお知らせください。また、研究への協力を希望されない場合であっても、そのために患者様が診療上の不利益を被ることはありません。

この研究を実施することによる患者様への新たな負担は一切ありません。

研究課題名	SPECT単体装置における99mTc-ピロリン酸シンチグラフィに対するCT吸収補正の検討

研究責任者・所属	峰山　凌　　放射線課
お問い合わせ先	電話：099-230-0100（代表）　平日：9時00分～17時00分

1）研究の対象となる方

2025年1月1日から2026年8月31日に当院にて99mTc-ピロリン酸シンチグラフィを施行した患者

2）研究の目的、意義および方法

近年、核医学領域においてSPECT/CT装置の普及が進み、CT画像を用いた吸収補正(CTAC)による画質向上や定量評価の有用性が広く認められている。しかし、依然として多くの医療機関ではSPECT単体装置が稼働しているのが現状である。SPECT単体装置において、外部CTデータを用いたCTACの報告は少なく、位置合わせの再現性や体型による影響の検証が不可欠である。
今研究の目的は、本手法における技師間の位置合わせの誤差を評価し、補正前後およびBMIの違いが画質に与える影響を検討する。

3）研究実施場所	米盛病院を主にRI室での調査研究を進める。
4）研究実施期間	本研究の実施許可日　～　2027　年　7　月　1　日

5）使用する試料・情報

研究に使用する試料	当院にて心アミロイドーシス疾患鑑別のために９９mTc-ピロリン酸シンチグラフィを施行した患者の画像データ
研究に使用する情報	当院にて心アミロイドーシス疾患鑑別のために９９mTc-ピロリン酸シンチグラフィを施行した患者の画像データ 研究対象者の身長及び体重
試料・情報の該当期間	2025　年　1　月　1　日　～　2026　年　8　月　31　日

6）試料・情報の保管、廃棄方法および研究の二次利用について

1）本研究で収集した試料・情報は、本研究以外の研究には使用されない。
2）本研究で収集した試料・情報は、本研究に関連した将来計画される研究に利用（二次利用）する場合がある。同意書・説明文書に二次利用される可能性がある旨を記載し、二次利用に関する同意を得た研究対象者の試料・情報のみを二次利用できるものとする。なお本研究で収集した試料・情報を二次利用する場合は、改めて研究計画書を作成し、倫理審査委員会での審査を経るものとする

7）個人情報の取扱い

使用する試料・情報からは、お名前やカルテ番号など、患者様を特定できる個人情報は削除する。

また、研究成果は学会等で発表を予定しているが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しない。

8）倫理委員会名称	米盛病院　倫理委員会　（承認番号：　ＹＲ　2628　号）

9）利益相反

本研究の実施に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業等はない。

2026　年　10　月　31　日